

Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2023/05/02

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	34.23	0.07
JPY/THB	0.2488	-0.0018
USD/JPY	137.50	1.20
EUR/THB	37.57	-0.06
EUR/USD	1.0976	-0.0043
USD/CNH	6.962	0.035
SGD/THB	25.62	0.03
AUD/THB	22.70	0.10
USD/INR	81.83	0.00
USD Index	102.15	0.49

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.157	0.000
10Y (THB)	2.536	0.000
5Y (USD)	3.635	0.152
10Y (USD)	3.568	0.146

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,992.2	-6.9
WTI (Oil)	75.66	-1.12
Copper	8,595.5	0.0

Stock

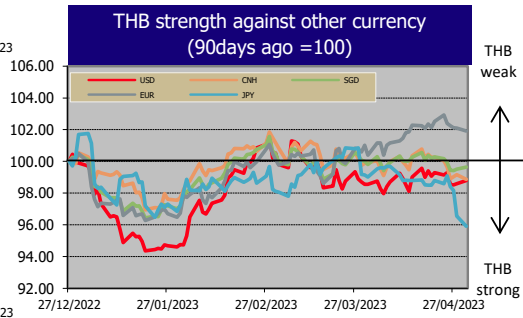
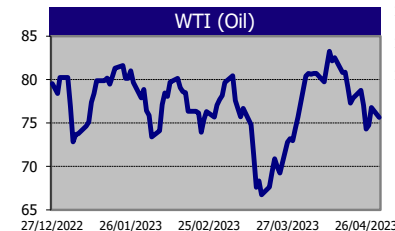
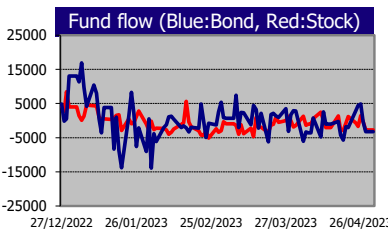
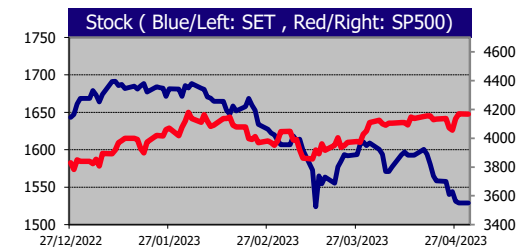
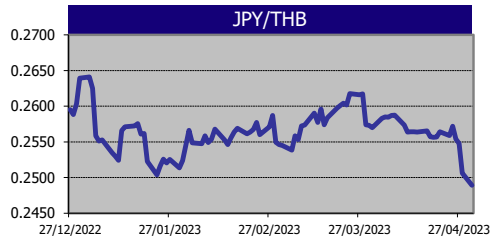
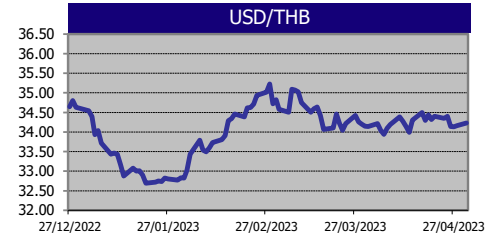
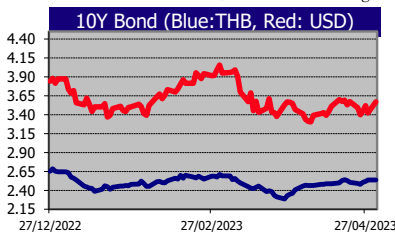
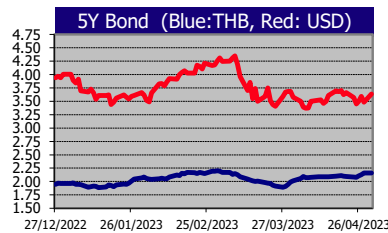
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,529.12	0.00
NIKKEI (JP)	29,123.18	266.74
DOW (US)	34,051.70	-46.46
S&P500 (US)	4,167.87	-1.61
SHCOMP (CN)	3,323.28	0.00
DAX(GER)	15,922.38	0.00

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(2,722)	0.0
Bond net flow	(3,241)	0.0

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・28日(金)のドルパーツは34.23で取引を開始し、同水準での狭いレンジ内の推移に終始。バンコク時間午前中、日銀から金融政策の現状維持が公表されるも、ドルパーツ相場への影響は限定的に。寧ろ5月初にFOMCを控え、慎重ムードが広がり、狭いレンジ内での推移が継続した。タイ休日となった昨日も同レンジ内での推移が継続。メーデーの祝日で多くの国が休場となり流動性乏しい中、ドルパーツは海外時間に上下する場面が見られるも、レンジをブレイクすることはなく、そのまま34.23レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

・28日(金)のドル円は上昇。133円台後半で取引を開始。バンコク時間午前中、日銀金融政策決定会合の結果について、緩和維持の決定が公表され、円売り優勢の展開に。「金融政策運営について1年から1年半の時間をかけ多角的にレビュー」との方針が示され、近い将来の政策変更期待が後退したことも円売りの大きな要因の一つとなった。結局、ドル円は136円台前半まで上昇し、同水準で越過。週明け、1日でも円売り地合いは変わらず。オープンから底堅く推移する中、海外時間に公表された米4月ISM製造業景況指数、及び支払価格指数が市場予想を上回る堅調な結果であったことも相俟って137円台を突破し、137.50レベルでクローズを迎えた。尚、対パーツでも円安進行しており、2007年以来となる円パーツ0.24/パーツ台(パーツ円4円台)を示現している。

Bangkok Dealer's Eye

本日から3日にかけてFOMCが開催される。マーケットは本会合での0.25%利上げ・以降の利上げ停止をメインシナリオとして見ている向きが大宗となっている。同会合の結果、及び声明の内容、議長の発言等については次回会合を31日に控えるタイ中銀の金融政策の方針にも影響を大きく与えるところであり、注目すべきものであることは言うまでもない。また、同会合の結果公表はバンコク時間4日午前1時となっており、日本では明日から、タイでは4日から大型連休に入る中、休暇中の流動性の薄い中での重要イベントの結果公表は為替相場において大きな値動きを伴う推移をもたらす可能性を秘めており、警戒する必要がある。週明け、相場の景色が異なるものとなっている可能性も想定しながら、今週2日間で手当を確りしておきたい。(末廣)